

季刊

社会福祉法人  
名古屋市総合リハビリテーション事業団

# オレンジロード

ORANGE  
ROAD

2019年  
冬号  
vol.19

## INDEX

- ◆事業団創立30周年記念式典・祝賀会を開催しました
- ◆事業団の公式マスコットキャラクターが誕生しました!
- ◆新サービスについて
- ◆脳外傷リハビリテーション講習会
- ◆第18回全国障害者スポーツ大会
- ◆居場所サロン(8・9・10月)
- ◆イベント情報
- ◆募集・事業所案内

発行：季刊オレンジロード編集委員会





## 事業団創立30周年記念式典・祝賀会を開催しました

平成30年10月26日(金)に八事のサーウィンストーンホテル名古屋にて、事業団創立30周年記念式典・祝賀会を開催いたしました。

当日は、行政関係の皆様、理事・評議員の皆様、OB・OGの皆様、関係団体の皆様など多数のご来賓にもお越しいただき、在職中の職員と合わせ、総勢225名のご出席の下、大変にぎやかな会となりました。

記念式典では、ご来賓の名古屋市健康福祉局 杉山局長、名古屋市立大学 郡学長よりご祝辞をいただきました。また、30周年記念誌の表紙絵をお描きいただいた市野先生へのインタビューを行うとともに、今回制作いただいた4枚の絵をお披露目しました。さらに長年にわたり活動いただいているボランティアの方々の表彰も行い、こ

れまでのご支援ご協力に感謝する式典となりました。

式典より引き続き開催された祝賀会では、退職者の方のスピーチや、事業団のこれまでを振り返るスライド上映といった催しもあり、改めて事業団の歴史を振り返る良い機会になりました。

この30周年記念式典・祝賀会に参加いただきましたご来賓の皆様、列席者の皆様にはご多忙の折、足をお運びいただきましたこと、重ねて御礼申し上げます。

これを機会に、これまで支えてくださった皆様への感謝の気持ちを改めて表すとともに、40周年、50周年に向けてさらに飛躍できるよう努力してまいります。引き続きご指導ご鞭撻いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



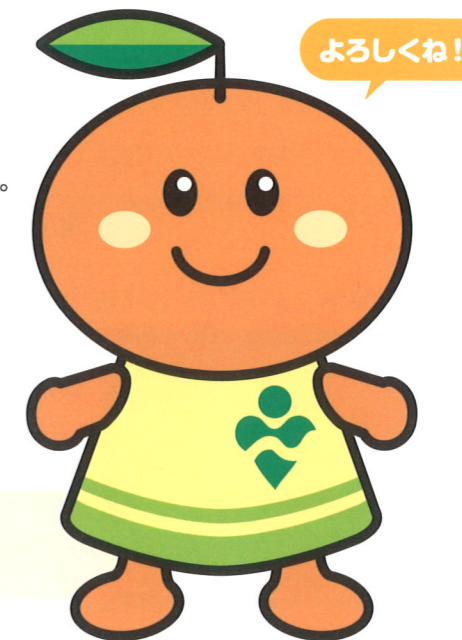
## 事業団の公式マスコットキャラクターが誕生しました!



事業団創立30周年記念事業の一環として、事業団の公式マスコットキャラクターを作りました。キャラクター案と愛称を職員および利用者様から応募いただき、その中から職員投票により決定しました。愛称は「りはみん」です。

リハビリセンターが「密柑(みかん)山」という場所にあることから、みかんをモチーフとし、親しみを持って利用していただきたいということで、胸に事業団のロゴマークを入れ、やさしい色合いにしました。

事業団公式マスコットキャラクター **りはみん**



## ノベルティグッズも作りました!



「りはみん」のノベルティグッズとして、ボールペン(画像1)、シール、クリアファイル(画像2)、ポリバッグ(画像3)を製作しました。



画像1 ボールペン



画像2 クリアファイル



画像3 ポリバッグ

皆さまから愛されるキャラクターを目指して、見学・説明会・イベント・採用などいろいろな場面で事業団の広報として活用していきますので、よろしくお願いいたします。



## 新サービスについて

平成30年12月より名古屋市総合リハビリテーションセンター自立支援部にて、新たに「就労定着支援事業」と「自立生活援助事業」を開始します。概要は以下の通りです。

### 就労定着支援

就労を継続するための支援を行います。

#### 対象者

主に当施設での自立訓練または就労移行支援を利用して新たに雇用された方のうち、就労後半年を超えて継続的な支援を希望される方

#### 事業内容

就労を継続するために、就労後に生じた生活面・就労面の課題の解決に向けて、ご本人への相談・助言や企業・関係機関との連絡調整などの支援を行います。

### 自立生活援助

地域において自立した日常生活を継続するための支援を行います。

#### 対象者

主に当入所施設の利用終了後に居宅での単身生活等に移行した方のうち、支援を希望される方もしくは現に単身生活等をしている方のうち支援を必要とする方

#### 事業内容

地域での単身生活等を継続するために、ご本人への必要な情報の提供および助言・相談、関係機関との連絡調整などの支援を行います。

名古屋市総合リハビリテーションセンターでは、利用終了後も安心して地域での生活・就労を継続できるよう支援を行っていきます。関係者の皆様におかれましても、この新サービスについてぜひご承知おきくださいますようお願い申し上げます。



## 脳外傷リハビリテーション講習会を開催

平成30年10月6日（土）に中区役所ホールで、脳外傷リハビリテーション講習会を開催しました。この講習会は、高次脳機能障害に対する正しい理解の普及促進を目的に、一般社団法人日本損害保険協会の助成を受けて、実行委員会（県内の高次脳機能障害関連団体と当事業団で組織）が毎年度開催しているものです。平成15年度から始まり、今年度で16回目を迎えました。

今年度は「家族支援」をテーマに講習会を企画しました。基調講演は医療法人巖心会 栃内第二病院 臨床心理科 山館圭子先生をお招きして「当事者・家族の思いと高次脳機能障害支援」についてお話をいただきました。「問題行動は後遺症。行動には必ず意味がある。」と困っている事柄の背景にある原因（高次脳機能障害の症状）によって対応方法は変わることをお話しされました。

第2部は、社会的行動障害への対応のヒントを寸劇にて紹介しました。「デパ地下のプリン」と「電車の中でイイコトした！」の2本です。寸劇と解説をセットにすることで「とても分かりやすかった」との感想を多くいただきました。

当日の参加者は262名。当事者・家族をはじめ、医療福祉関係など多くの方に聞いていただくことができました。運営に携わっていただいた職員の皆さま、また参加いただいた皆さま、この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。



## 第18回全国障害者スポーツ大会 名古屋市選手団健闘！！

10月13日（土）から15日（月）の3日間、福井県において第18回全国障害者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会2018）

が開催されました。この大会は、毎年国民体育大会の開催県が持ち回りで開催しており、その大会の後に行われています。

対象者は、身体障害（一部内部障害者の参加あり）、知的障害、精神障害（バレーボールのみ）で障害の程度や年齢により、障害区分が細かく分かれています。実施競技は、個人競技が陸上競技をはじめとする6競技、車いすバスケットボールをはじめ団体競技が7競技行われました。

名古屋市選手団は、社会福祉法人名古屋をつなぐ育成会理事 稲垣敬三氏を団長として、選手51名、役員25名、合計76名の選手団を編成し、大会に参加しました。バレーボール（精神障害者）は2年ぶりの参加、車いすバスケットボールについては平成6年度以来の参加となりました。

結果は金メダル12個、銀メダル11個、銅メダル11個の計34個のメダルを獲得することができました。自己ベストを更新する選手がほとんどで、メダルを逃した選手も健闘する姿が印象的でした。

大会公式サイトではさまざまな情報が掲載されていますので、一度ぜひご覧ください。





## 居場所サロン事業 開催報告



### 8月 高血圧の ウソ?ホント?

平成30年8月28日(火)に「高血圧のウソ?ホント?」と題して、当センター附属病院副院長の成田ひとみ医師よりクイズ形式の講義と健康相談会を実施しました。当日は21名の参加をいただき、真剣な表情で聴講されている様子が見られました。講義では、○×形式の問題を計15問用意し、参加者に回答していただいた後に、解説を加えながら答え合わせをし、高血圧に対する理解を深めていただきました。



### 9月 地活のメニュー クラフトを体験しましょう

平成30年9月27日(木)に「地活のメニュークラフトを体験しましょう」と題して、つきみがおかのプログラムであるクラフト(カゴ作り)の体験を実施しました。当日は、5名の方が参加されました。今回行ったクラフトは、とても細かく、工程数も多い作業でしたが、参加者の皆さんはとても真剣に取り組まれ、完成させていました。



### 10月 看護部市民公開講座 免疫力アップで健康に!

平成30年10月17日(水)に看護部主催の市民公開講座を開催しました。4回目となる今年度は、テーマを「免疫力アップで健康に!」とし、当日は40名の方が参加されました。講座では、来場者の方に生活習慣・ストレス・食事の3項目からなる免疫力チェックを記入いただき、3項目に沿って免疫力を向上させるためにどのようなことに気を付けたらよいか、できるだけ参加者の方に分かりやすく伝えるよう説明し、理解を深めていただきました。



## イベント情報



### スポセンディスクドッチ大会

日時：平成31年1月20日(日)

### 第37回 東海障害者インドア・アーチェリー大会

日時：平成31年2月3日(日)

### 第12回 障害者スキー体験会

日時：平成31年2月24日(日)



場所、対象者、申込方法詳細は事業団ウェブサイトまたは下記問い合わせ先へ。

◎問い合わせ：名古屋市障害者スポーツセンター 電話：052-703-6633 FAX：052-704-8370

上記の他、大会情報は随時事業団ウェブサイトに掲載しますので、ぜひご覧ください。

### 後期家族介護者教室「楽しく介護のすすめ～介護体験講座～」

対象者：介護に関心のある方。

名古屋市内北部・東部・西部・南部・中部で実施。各4回。

#### ◆ 北部介護者教室 場所：名古屋市総合社会福祉会館 定員：20名

- ①1/12(土) 食事のらくらく ～食具の使用と食事介助入門～
- ②1/19(土) 災害・非常事態に備えてできること ～災害ボランティアのお話と体験～
- ③1/26(土) 移動のらくらく ～杖、歩行器、車いすの選び方・使い方～
- ④2/2(土) トイレのらくらく ～気持ち良い排便のすすめ～



#### ◆ 南部介護者教室 場所：名古屋市総合リハビリテーションセンター 定員：20名

- ①1/16(水) 食事のらくらく ～食具の使用と食事介助入門～
- ②1/30(水) 移動のらくらく ～杖、歩行器、車いすの選び方・使い方～
- ③2/6(水) トイレのらくらく ～気持ち良い排便のすすめ～
- ④2/13(水) 意外と身近な福祉用具 ～100円ショップでそろえてみた～



日時、場所、申込方法等詳細は事業団ウェブサイトまたは下記問い合わせ先へ。

◎問い合わせ：なごや福祉用具プラザ 電話：052-851-0051 FAX：052-851-0056

事業団ウェブサイト <http://www.nagoya-rehab.or.jp>

# 事業団職員大募集

## 「私たちと一緒に働きませんか」

▶ 現在募集中

正規職員

看護師



嘱託職員

嘱託調理員、嘱託看護師、生活支援員補助（夜勤専従）、相談員、  
嘱託精神保健福祉士、プール監視員、調理補助

### お問い合わせ先

社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団  
総務部総務課 採用担当  
〒467-8622 名古屋市瑞穂区弥富町字密柑山1番地の2  
電話番号 052-835-3811

最新の募集情報、待遇の詳細は事業団ウェブサイトをご参照ください。

事業団ウェブサイト

<http://nagoya-rehab.or.jp>



事業団公式Twitter

名古屋市総合リハビリテーション事業団@公式 → @nagoya\_rehab

## 事業所案内

- ・名古屋市総合リハビリテーションセンター
- ・福祉スポーツセンター
- ・障害者就労支援センター めいりは

〒467-8622

名古屋市瑞穂区弥富町字密柑山1番地の2

電話：052-835-3811 FAX：052-835-3745

### なごや福祉用具プラザ

〒466-0015

名古屋市昭和区御器所通三丁目12-1

御器所ステーションビル3F

電話：052-851-0051 FAX：052-851-0056

- ・瑞穂区障害者基幹相談支援センター

- ・地域活動支援センター つきみがおか

〒467-0035 名古屋市瑞穂区弥富町月見ヶ岡5

NTT西日本八事ビル1階

電話：052-835-3848 FAX：052-835-3743

### 名古屋市障害者スポーツセンター

〒465-0055

名古屋市名東区勢子坊二丁目1501番地

電話：052-703-6633 FAX：052-704-8370